組合に相談しよう
不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部
購読料は組合費に含まれています。
定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋 5-22-15
板橋（3963）5325
練馬（3825）5522
豊島（3986）2471
北（3902）7121
発行人　代表者　佐藤 広平
発行日1日、9日、17日、25日

建設国保補助の予算要求運動総仕上げ

11・20予算要求集会と予算要求はがき要請　終わる

2019年度の建設国保への補助金獲得をめざして6月から運動を展開してきた「春の予算要求集会」や「予算要求はがき要請」も財務省あての予算要求はがき要請に取り組み、いよいよ大詰めをむかえた11月20日（火）、全建総連による「東京都への要請行動」と「中央総決起集会」が都内で開催され、財務省による政府予算案が出される前の運動の総仕上げが行われました。（練馬支部は108人の仲間が参加）

対都要請行動と中央総決起大会

午前は新宿中央公園・水の広場で東京都連主催の「対都要請行動」が行われ、東京都連による訴えが行われる中、交渉団として練馬支部からは「福祉保健局」へ肥野信彦常任執行委員、「環境局」へ福岡忠行執行委員長、「都議共産党」へ上原良子副執行委員長と、支部役員を送り出し、参加者は各々個人請願書を提出しました。

午後は日比谷公園野外大音楽堂で行われた「中央総決起大会」に参加しました。全参加者350人が見守る中、大会では日本共産党の小池晃参議院議員の他、多数の国会議員からの挨拶や、建設国保への補助金予算獲得、賃金・単価の引き上げ等、建設業従事者の生活向上にめざしての訴えが行われ、大会決議案が採択されました。

中央総決起大会終了後、参加者による多くの梯団が構成され、日比谷公園から東京駅八重洲口手前の鍛冶橋交差点にかけてデモ行進を行いました。秋晴れの下、建設アスベスト被害者の救済、賃金・単価の向上、建設労働者の社会保障の充実、公契約条例の制定等を求め、参加者全員でのシュプレヒコールをあげ続け、予算要求運動の総仕上げに向けて力強くアピールしました。

いざデモ行進（日比谷）

予算要求はがき要請

各分会にて取り組まれた財務省あての予算要求はがき要請は全分会で100%を達成しました。2か月で取り組めることとなったため、10月の群会議に来られなかった仲間にも11月の群会議で呼びかけ取り組むことができたとの報告や、分会内事業所へはがきを預け、11月に回収できたなど、これまでよりもしっかり取り組むことができたという内容が報告されています。来年度の建設国保補助金の予算要求にむけた取り組みはこれで終わります。予算要求はがき要請、予算要求集会への参加等、ご協力いただいた皆さん、本当にお疲れさまでした。

秋の大手企業交渉

具体的な現場情報で改善の約束を勝ち取る

この秋から初冬にかけて、東京土建練馬支部では2つの企業交渉に参加しました。

11月29日（木）に「大豊建設」へ4人で参加しました。大豊建設は、1年で借入金を31億5千万円返済、内部留保が67億2千9百万円増の533億4千3百万円にのぼるなど、安定した財務状況です。しかし、現場労働者の賃金調査で金額に変化がないことを追及すると「働くのは、うちの仕事だけではない」「労務費部分は現金払いしている」など、賃金の改善する姿勢は見られませんでした。

練馬支部からは、組合員さんの情報で「玉川2丁目の現場は、朝礼が長すぎる。トイレはトイレットペーパーもなく、汚い。現場全体も汚い」を伝え、「定期的なパトロールがあるので、指導します」と約束が出来ました。

12月10日（月）には「安藤ハザマ」へ4人が参加しました。冒頭、7月26日に起きた多摩市唐木田の現場火災について「補償対応の専門窓口の設置」「毎月26日を火災予防デーにした」「火気使用ルールの再徹底」の報告がありました。参加者から、火気使用ルールに大きな変更がないことや、死亡した1人の身元確認が2週間かかったことなどが追及されました。また交渉の中で、ケガをした人で「現場が怖い」「仕事ができない」などの精神的なケアが必要な人が多くいることもわかりました。

賃金調査は、毎回1次下請けにメールで依頼しているため、私達の賃金調査より大きな差がありましたが、今回も改善されていません。参加者の2次下請けの人が「1次から法定福利費がもらえない」と発言があり、1次業者の具体的な名前を出して安藤ハザマから指導することになりました。

賃金引上げ、現場改善などのために、ぜひ企業や現場情報を組合へお寄せください。

区民本位の練馬区政を

区民要求実現11・27練馬大集会開催

11月27日（火）、練馬区立生涯学習センターにて「区民要求実現11・27練馬大集会」が、区内の労働組合や民主団体など16団体160人の参加で開催され、練馬支部からは95人の仲間が参加しました。

集会の冒頭、実行委員会から事前に提出した練馬区への要望書に対する回答の報告がありましたが、回答は「すでに支援している」「努めている」「考えておりません」など、私たちの要望に対して前進的な回答はされていませんでした。

東京土建から「公共工事設計労務単価と現場労働者の賃金の差が約1万円ある。どのように考えるか。現場の調査と指導をしてほしい」の要望に対して、「下請業者も含め労働者の賃金に反映するよう事業者への周知に努める。区が独自に調査する考えはありません」と回答は納得がいかないものでした。

講演では、講師の安達智則氏（都留文科大学講師、東京自治問題研究所主任研究員）から、財政問題を含む前川区政の特徴が話され「練馬区は補正予算でも積み立てを増やし889億円もある」「区の予算の9割が区長の決済で使えるお金」などが報告され、「区民要望で予算を変えさせる」「住民の手による練馬区政白書づくり」などの今後の具体的な提案もありました。

団体報告では、東京土建から和嶋英人副執行委員長が「地域建設業育成の必要性」、「防災で地域の共同の取り組み」、「住まいの相談は安心安全な東京土建に」を参加者に訴えました。

報告する和嶋副委員長

ねりま大根

「平成最後の」という表現が多くなった2018年の年末。読者各位には慌しくされていると思うが、どうかよい年をお迎えいただきたい。▼日本には古来、「若水」（元旦に初めて汲んだ水）を歳神（としがみ）様に供えたのち、茶を立てて家中の皆で飲み、一年の邪気を払うという風習があった。その若水を汲む際には、人に会っても口をきかないならわしで、「水」が人々にとっていかに神聖なものであったかがわかる。▼日本は急峻な山地が多く、水源地から河口までの距離が短いため、基本きれいな水が流れる。運営は公営化され「蛇口をひねればきれいな水が出る」、「飲食店では水がタダで出てくる」と他国から羨ましがられる恩恵を私たちは受けている。▼そうした中「改正水道法」が12月、「数の論理」で可決された。私たちの生命に直結する「大事な水」の各自治体での運営権を民間委託できることとなり、商売の対象となってしまう。他国では民営化の失敗例がいくつもある。日本の安価できれいな水が、平成とともに終わらないよう、来る年の動きを注視したい。（奈）

「秋の共済推進月間」終わる
最後まであきらめず

火災共済は目標達成、地震共済は春を上回る

11月に集中して取り組んだ「秋の共済推進月間」が終わりました。

【火災共済】は目標71件に対して成果71件、19分会で目標達成となりました。各分会で失効者への声掛けや、事業所への訪問行動等を行い、最後まで苦戦された分会もある中、月間最終盤で1日10件～13件の成果が上がるなど、最後まで諦めずに共済推進運動い取り組んだ成果が表れました。

【地震共済】は春の共済推進月間より多い28件の成果が上がり、加入口数は2336口の成果となりました。地震共済は掛金が高いこともあり、加入促進が難しい中、件数目標を6分会が達成し、口数目標は5分会が達成しました。

今回、本部の口数目標24560口には届かなかったものの、現在口数合計は23778口まできており、目標口数まで782口です。残りの目標を早期に達成できるようご協力をお願いいたします。

〈火災共済〉
目標71件、成果71件
達成19分会：田柄、桜台、高松、貫井、南田中、大泉東、西大泉、石神井台、上石神井、旭町光が丘、石神井、谷原台、関町、新大泉、早宮、中村、富士見台、北大泉、南事業所

〈地震共済・件数〉
目標50件、成果28件
達成７分会：北練馬、春日、大泉東、石神井台、上石神井、旭町光が丘、中村

〈地震共済・口数〉
目標5000口、成果2336口
達成６分会：北練馬、泉、大泉東、石神井台、上石神井、中村

本部青年部が結成60周年

記念式典が盛大に行われる

11月25日（日）、「東京土建青年部結成60周年記念式典」が京王プラザホテルにて盛大に行われました。式典には全都の現役青年部員をはじめ、本部青年部OBや本部役員、他団体等、全体で219人が参加され、歴代部長や来賓のあいさつや抽選会など、終始盛り上がりのある周年行事にふさわしいものとなりました。

参加した青年部員にとっては先輩諸氏との貴重な交流の場となり、練馬支部の新島秀成青年部長は「100周年式典の際には、自分がOBとして挨拶したい」と頼もしく語ってくれました。40年後…まだ60代です。

各支部の活動があってこその60周年。練馬支部でも現在、青年部OBの方々が後継者層・役員へと羽ばたき、組合活動の中心となって日々の運動にご尽力されています。現役青年部員も先輩に負けじと、活動を楽しく頑張っていきます。

参加した青年部員

健康診査受診券、利用しないともったいない

2月17日「第3回日曜集団健診」申込受付中

今年度に支部で主催する「日曜集団健診」は今回が最終となります。「健診は日曜日でないと受けられない」という方は、家族加入の方もご一緒に、この機会をぜひ利用しましょう。

◇**とき**：2019年２月17日（日）午前中
◇**会場・定員**：区内４会場（詳細は表を参照）
◇**申込方法**：専用の申込書（12月と１月の群会議および練馬支部窓口で配布）に必要事項をご記入の上、申込書記載のＦＡＸ番号へお送り下さい。

【締切】2019年２月１日（金）
※締切日前でも定員に達し次第、受付終了
◇**健診代**：土建国保加入者で、今年度初めて受けられる方は無料
※土建国保の保険証についている「健康診査受診券」が必要となります。

不明点は練馬支部（03-3825-5522）へお問い合わせ下さい。

会　場	定員	住所（練馬区）	最寄駅
東京土建練馬支部会館	250人	中村北１-６-２	練馬駅（西武線、都営線）
練馬第一診療所	150人	平和台４-20-16	平和台駅（東京メトロ）
練馬第二診療所	100人	練馬１-６-16	練馬駅（西武線、都営線）
大泉生協病院	172人	東大泉６-３-３	大泉学園駅（西武線）

求人

電工（２人）
社員
和光電気設備㈱（桜台分会）
練馬区桜台５―６―５
☎03―3948―3488

とび（１人）
社員
一樹工業（貫井分会）
練馬区貫井４―13―24―102
☎090―7820―1699

塗装工（３人）
社員・常用・手間請・見習
㈱光が丘美装（旭町光が丘分会）
練馬区土支田１―31―11―105
☎090―3526―2979

大工（２人）
短期雇用
小田　孝（南田中分会）
練馬区南田中４―23―10
☎090―1118―1687

配管工（２人以上）
社員・見習・短期雇用
㈱平井設備（北事業所分会）
練馬区谷原２―13―8
☎03―3995―0231

解体工・４t運転手（３人以上）
社員・見習
㈲倉富商会（上石神井分会）
小平市大沼町６―10―2
☎042―346―6495

型枠大工（２人）
社員・見習
㈲光田工務店（桜台分会）
練馬区桜台５―34―20
☎03―3992―9961

建築塗装（３人以上）
社員
㈱豊太美装（春日分会）
練馬区向山４―９―37
☎090―1401―3043

鉄筋工（３人以上）
社員・見習
㈱林田工業（関町分会）
西東京市柳沢２―14―3―309
☎090―7706―0473

施工管理（２人以上）
社員・請負契約
㈱ルチル開発（西大泉分会）
練馬区大泉学園町２―23―36
☎080―6582―0310（担当者・白川）

鉄筋工（３人以上）
社員・見習
㈱ネヘミア（北事業所分会）
練馬区田柄１―26―11―1F
☎090―8516―2364

外溝工事（１人）
社員・短期雇用（各１人）
㈲山弘興業（大泉東分会）
練馬区大泉町２―47―4
☎090―3226―8101

とび（３人以上）
社員・見習
㈱宮城仮設（桜台分会）
練馬区氷川台３―19―2
☎03―3931―8354

塗装工（１人）社員
タット（富士見台分会）
練馬区大泉町３―35―24
☎090―2564―9632

配管工（２人）社員・見習
㈱クラフトエアー（西大泉分会）
練馬区西大泉１―18―7
☎09055536―8618

大工・内装工・配管工（２人）社員
㈱ツカモト（中村分会）
板橋区前野町１―11―3
☎03―6825―4652

リフォーム営業（２人）
社員・見習
㈲グランドフィールド（南事業所分会）
杉並区今川３―22―14―102
☎03―5303―0922

内装工（２人）社員
DSK（上石神井分会）
練馬区関町南３―12―21―701
☎03―6677―6057

防水工（２人）社員・見習
野崎防水（中村分会）
練馬区高野台２―27―16―401
☎090―2160―0399

建築塗装工（２人）社員
短期・（１人）
建装社（大泉東分会）
練馬区大泉学園町５―2―18―701
☎090―2154―3812

練馬支部会館　年末年始の休館のお知らせ

12月29日（土）～1月6日（日）は年末年始休業のため支部事務所は閉まります。
新年の業務開始は1月7日（月）からとなります。